

## 福島県全体で咽頭結膜熱が流行しています

### 咽頭結膜熱とは

アデノウイルスによる感染症で、発熱や咽頭痛、結膜炎などの症状が現れます。感染力が非常に強く、咳やくしゃみなどによる飛沫や、患者の触れたタオルなどを介して感染します。小児を中心に流行し、まれに肺炎等重症化する場合もあることが報告されています。



①発熱



②咽頭痛



③結膜炎

### 感染対策について

アデノウイルスにはアルコールは効きにくいので、流水・石けんによるこまめな手洗い、うがいなどの基本的な感染対策をお願いします。また、症状がある方とのタオルの共有は避けてください。



①流水・石けんによるこまめな手洗い



②うがい

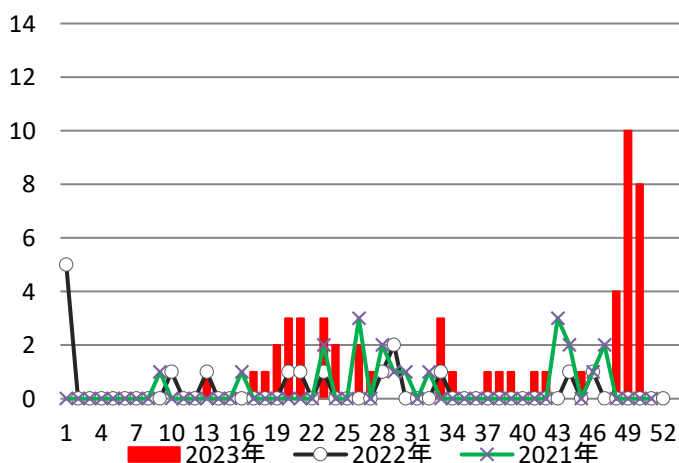


③タオルの共有は避ける

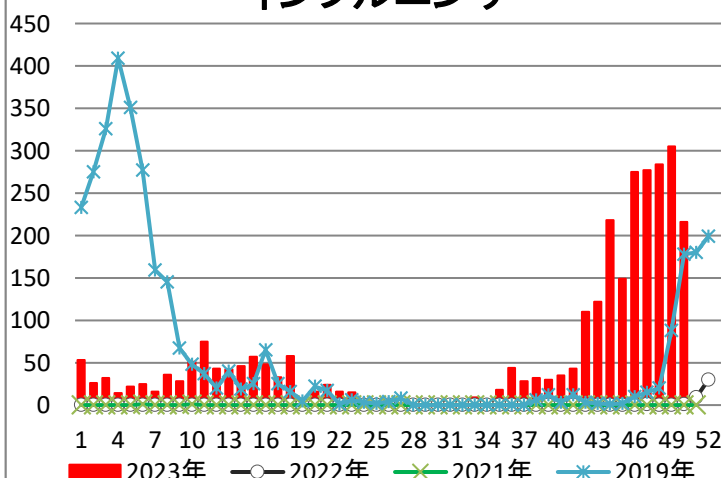
### 県南地域における感染症流行状況

小児を中心として咽頭結膜熱・インフルエンザが流行しています。基本的な感染対策をお願いします。

咽頭結膜熱



インフルエンザ



感染症発生動向について 県ホームページ（衛生研究所）において、県内の感染状況を発表しています。<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21910a/kansenshojoho.html>

FAX

MAIL

発行元：福島県県南保健所生活衛生部医療薬事課

0248-23-1252

kansen\_kennan@pref.fukushima.lg.jp

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等はFAX及びメールでお願いします。

県南保健福祉事務所ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21130a/>